

財務部・令和7年度部局運営方針

財政運営基本条例等に基づき、財政規律を堅持した健全な財政運営を確保しつつ、2025年大阪・関西万博の成功に向けた取組や大阪の持続的な成長・発展に向けた取組、次世代への投資を進めるとともに、社会課題に的確に対応しうる行政経営体制を確立するため、次のテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：財政規律を堅持した健全な財政運営

〔主な取組み〕

■メリハリのある予算編成

財政規律を堅持しながら、府政運営の基本方針に基づき、必要な施策に限られた財源を重点配分するメリハリのある予算編成に努めるとともに、「財政状況に関する中長期試算」のあり方及び「財政調整基金の積立目標額」の考え方を検討する。

■賦課徴収の推進と政策税制等への対応

税込確保の推進及び市町村との共同徴収の推進を行うなど、適正かつ公平な課税及び徴収を徹底する。
また、専門的見地から政策税制について所管部局をサポートするとともに、法人の超過課税のあり方について検討を行い、延長の可否を判断する。

重点テーマ2：効率的な財務マネジメントと財産管理

〔主な取組み〕

■効率的な財務マネジメント

資金調達の金利上昇傾向を踏まえて、調達コストも意識した安定的な起債運営や、資金の運用規模や対象の拡大を図るなど、起債と資金を総合的にマネジメントすることにより、財務の効率性の向上に取り組む。

■適正かつ効率的な財産管理

府有財産にかかる総合調整機能を発揮し、有効活用や処分の方法を検討するなど、適正かつ効率的な管理・処分等を行う。
また、次期「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」を策定し、公共施設等の長寿命化や総量最適化等を推進する。

重点テーマ3：戦略的・創造的な行政経営・庁内DXの推進

〔主な取組み〕

■効率的かつ持続可能な行政経営体制の確立・公民連携の推進

職員がより戦略的かつ創造的な業務に集中できる環境を構築するため、府庁全体の業務見直しの取組をリードしていく。
企業のCSVに資する取組と府施策との連動性をより一層図ることで、双方の強みを生かした公民連携を積極的に推進する。

■情報システム全体最適化の推進

「大阪府情報システム全体最適化計画」に基づき、各部局の情報システムを最適な形に更新するとともに、職員がより効率的に業務に取り組める環境の構築や府民の利便性向上につながる庁内DXを一層加速させる。